

2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月12日

上場会社名 日本プリメックス株式会社

上場取引所 東

コード番号 2795 URL <http://www.primex.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 中川 善司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理本部長 (氏名) 真岡 厚史

TEL 03-3750-1234

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,423	31.6	141	56.3	113	60.8	77	57.4
2020年3月期第2四半期	3,544	32.4	323	65.9	287	19.2	181	19.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 90百万円 (37.1%) 2020年3月期第2四半期 144百万円 (38.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	14.72	—
2020年3月期第2四半期	34.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	7,658	5,909	77.2	1,122.91
2020年3月期	8,115	5,924	73.0	1,125.70

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 5,909百万円 2020年3月期 5,924百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年 3月期の連結業績予想(2020年 4月 1日～2021年 3月31日)

2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の影響により現時点で合理的な業績予想の算定が困難であるため未定とし、記載しておりません。今後、予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	5,523,592 株	2020年3月期	5,523,592 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	260,802 株	2020年3月期	260,802 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	5,262,790 株	2020年3月期2Q	5,262,790 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本決算短信提出日時点におきまして、業績予想は前記3.2021年3月期の連結業績予想に記載のとおり未定となっております。

今後、当連結会計年度の今後の実績推移と新型コロナウイルス感染の終息状況を考慮し、当社が合理的と判断できる連結業績予想が出来次第、開示の方針です。